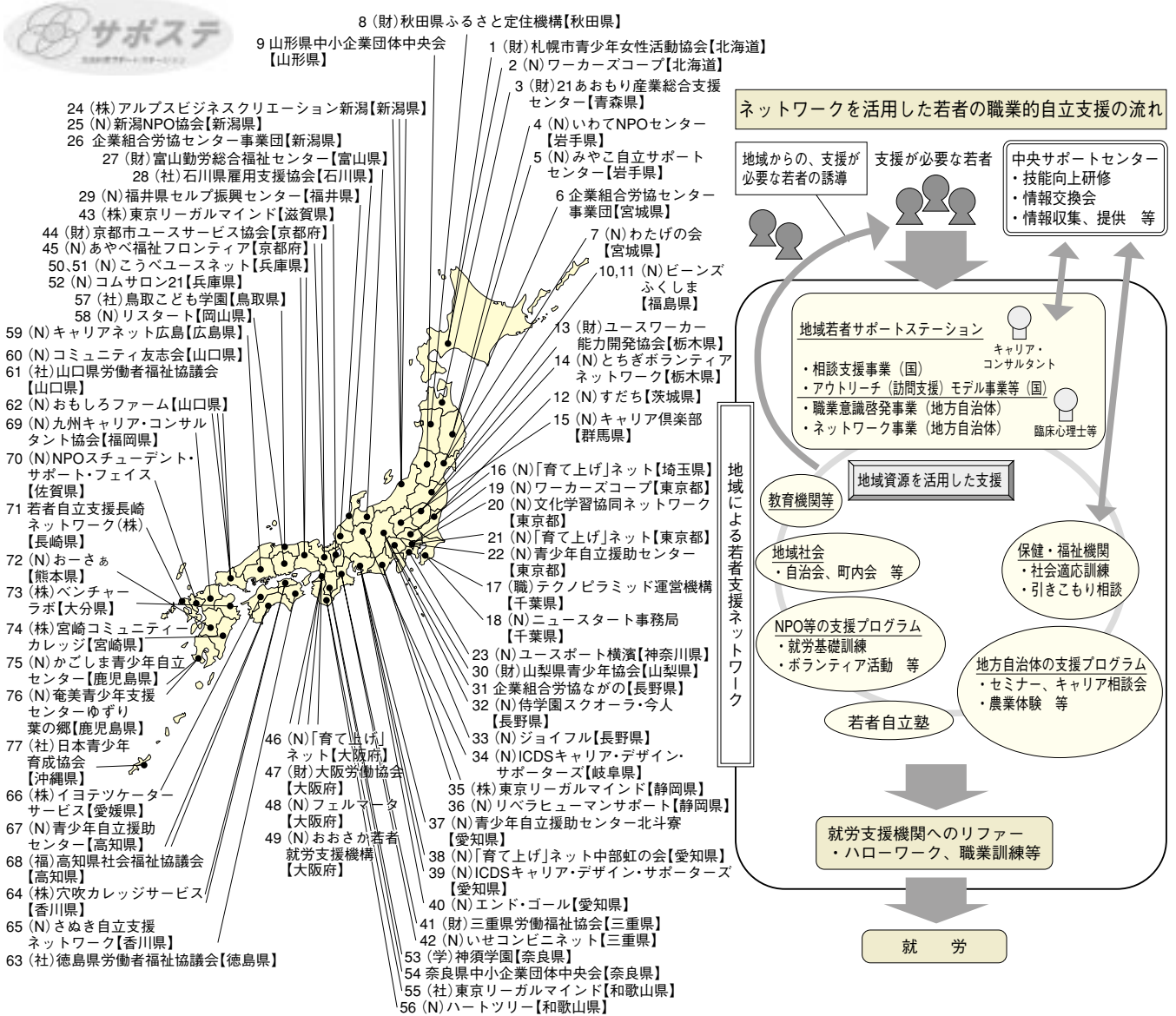


若者の職業能力開発

概要

地域における若者自立支援ネットワーク整備事業

- ニート等の若者の自立を支援するため、地方自治体との協働により「地域若者サポートステーション」を設置（平成18年度 25か所→平成19年度 50か所→平成20年度 77か所）
- 若者の置かれた状況に応じた専門的な相談や職業意識啓発プログラムの実施、地域におけるネットワークの中核として各支援機関への適切な誘導の実施（のべ来所者数：35,244名（平成18年度）、144,859名（平成19年度））



「若者自立塾」事業の実施

- 合宿形式による集団生活の中での生活訓練、労働体験等を通じて、職業人、社会人として必要な基本的能力の獲得、勤労観の醸成
 - 働く自信と意欲の付与
- 民間事業者、NPO等により、平成17年度から実施、平成20年度は全国30カ所で実施。
- 修了者数1,559名（事業開始から平成20年3月末日までの累計）
 - 平成19年9月までの修了者の6か月経過後の就労率58.5%

若者自立塾

(平成20年6月30日現在)

